

バハールの涙 (2018)

LES FILLES DU SOLEIL
GIRLS OF THE SUN

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 フランス／ベルギー／ジョージア／スイス

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2019/01/19

公開情報 コムストック・グループ=ツイン

映倫 G

【キャッチコピー】

母vs IS

女に殺されると

天国へ行けない

【解説】

「彼女が消えた浜辺」「パターソン」のゴルシフテ・ファラハニが、IS（イスラミックステート）に奪われた息子を助け出すべく、女性武装部隊を結成して戦いの最前線に身を投じた女性を演じる戦場ドラマ。共演は「モン・ロワ 愛を巡るそれぞれの理由」のエマニュエル・ベルコ。監督は「青い欲動」のエヴァ・ユッソン。

戦場で夫を亡くしたフランス人女性ジャーナリストのマチルドは、中東の紛争地域に入ると、女性だけの戦闘部隊を率いるバハールと出会い、彼女の戦いの日々に密着していく。愛する夫と息子と幸せな日々を送っていたクルド人女性弁護士のバハールだったが、ある日突然ISの襲撃を受け、自らは性奴隷として売られる一方、夫は殺され、息子をISの戦闘要員として連れ去られてしまう。やがて命からがら逃げ出したバハールは、息子を必ず取り戻すと誓い、女性武装部隊を結成すると自ら銃を手に立ち上がる。やがて彼女たちは、“女に殺された者は天国に行けない”と信じるISの戦闘員たちに恐れられる存在となっていくのだったが…。

【クレジット】

監督	エヴァ・ユッソン	Eva Husson
製作	ディダール・ドメリ	Didar Domehri
脚本	エヴァ・ユッソン	Eva Husson
撮影	マティアス・トゥルルストルupp	Mattias Troelstrup
編集	エミリー・オルシーニ	Emilie Orsini
音楽	モーガン・キビー	Morgan Kibby
出演	ゴルシフテ・ファラハニ	Golshifteh Farahani バハール
	エマニュエル・ベルコ	Emmanuelle Bercot マチルド
	アフメット・ジレク	Ahmet Zirek
	ベヒ・ジャナティ・アタイ	Behi Djanati Atai